

店舗名 :

1. 「企業規模」を選択し、該当のマ스에チェック✓を入れてください。

中小企業又は個人事業主  大企業

2. 「区分Bの協力日数」を算定してください。

区分Bの協力日数 =  区分Bの協力開始日 から  区分Bの協力終了日 まで =  区分Bの協力日数 日

3. 飲食事業の「過年度売上高」を算定してください。令和3年1月31日以前に開店している場合は「a」を、令和3年2月1日以降に開店した場合は「b」の計算式を使用してください。

●下記の計算方法を選択し、該当のマ스에チェック✓を入れてください。

**a**

- 令和3年1月および2月の飲食業売上高 ÷ 日数 (59日) = 過年度売上高
- 令和2年1月および2月の飲食業売上高 ÷ 日数 (60日) = 過年度売上高
- 平成31年1月および2月の飲食業売上高 ÷ 日数 (59日) = 過年度売上高

1月飲食業売上高 + 2月飲食業売上高 ÷ 日数 = 過年度売上高

(  円 +  円 ) ÷  日 =  円

※税抜き、テイクアウト除く ※税抜き、テイクアウト除く ※59日または60日 ※1円未満切上げ

●開店日 (令和  年  月  日) から 3月31日 までの飲食業売上高 ÷ 日数 = 過年度売上高

※令和3年2月1日以降に開店した店舗が対象。令和3年4月1日以降に開店した場合は売上高「0」を記入する。

開店日 (令和3年2月1日以降) ~ 3月31日 までの飲食業売上高 ÷ 日数 = 過年度売上高

円 ÷  日 =  円

※税抜き、テイクアウト除く ※開店日~3/31 ※1円未満切上げ

4. 「企業規模」および「過年度売上高」に応じて次の①~④へ進んでください。  
 ※①または②へ進んだ場合は、これで計算終了になります。(次ページの計算は不要です。)

●過年度売上高が【75,000円以下】の場合

① 基礎額B = 30,000 円

区分Bの協力金額 = 基礎額B × 区分Bの協力日数 =  ,000 円

●過年度売上高が【75,001円~250,000円】の場合

② 基礎額B =  円 × 0.4 =  ,000 円

区分Bの協力金額 =  ,000 円 ×  日 =  ,000 円

●過年度売上高が【250,001円以上】の場合

③ 次ページの5へお進みください。

●企業規模が大企業の場合

④ 次ページの5へお進みください。

中小企業または個人事業主

大企業

5. 飲食事業の「要請中売上高」を算定してください。

●令和4年1月27日から2月20日の飲食業売上高÷日数(25日) = 要請中売上高

令和4年1月27日～2月20日飲食業売上高

 円

$$\div \frac{25}{\text{日}} =$$

要請中売上高

 円

※税抜き、テイクアウトを除く

※1円未満切上げ

6. 飲食事業の「売上減少額」を算定してください。

●過年度売上高－要請中売上高 = 売上減少額

過年度売上高

 円

要請中売上高

 円

売上減少額

 円

7. 「企業規模」および「売上減少額」に応じて次のIまたはIIへ進み、「区分Bの協力金額」を算定してください。※大企業は必ずIIへ進んでください。

●売上減少額が【250,000円以下】の場合

基礎額B =  100,000 円

**区分Bの  
協力金額**

基礎額B

=  100,000 円

区分Bの協力日数

 日

×

区分Bの協力金額

 ,000 円

●売上減少額が【250,001円以上】の場合

基礎額Bは下記 i または ii のうち一番低い額となります。

i 売上減少額

 円

×

0.4

=

 ,000 円

※千円未満切上げ

ii

 200,000 円

一番低い額

基礎額B =

 ,000 円

**区分Bの  
協力金額**

基礎額B

=  ,000 円

区分Bの協力日数

 日

×

区分Bの協力金額

 ,000 円

中小企業または個人事業主

大企業